



朝風

平成27年7月22日

Thank you for your shining smile!
 ありがとう オーヤン先生! お元気で!!

ALTのオーヤン先生が、大曲南中学校を去ることになりました。今後は、ベトナムの学校で働くことになっています。本校には、1年という短い期間でしたが、英語の授業で大変お世話になりました。いつも笑顔で、生徒達と積極的にコミュニケーションしてくれ、英語の授業を楽しみにしている生徒も多かったと思います。

また、部活動の大会に応援に来てくれたり、学校行事でも、常に生徒のそばにいてとてもフレンドリーな先生でした。お別れするのはとても残念ですが、オーヤン先生のベトナムでの更なる活躍を期待したいと思います。



有意義な夏休みに!

今日、生徒会主催による夏休み前集会がありました。校長の挨拶を紹介します。

今日で前期の前半が終わり、明日から1ヶ月あまりの夏休みに入ります。夏休みは皆さんにとって、重要な意義をもっています。それは、自分を鍛える期間であるということです。自分のことは、自分で考え、判断し、行動しなければならない機会が多くなります。学校と違い、先生や友達の目がないため、いくらでも自分に甘くできます。

しかし、人間は成長していくときに、いつでもそばに指導してくれる人がいるとは限りません。自分自身で自分をコントロールし、よりよい、より高い人間に自分を成長させていくことが大事です。そうした勉強ができる期間が、夏休みなのです。

そこで、私から一つお願いがあります。それは、「夏休みだからこそできることに挑戦してほしい」ということです。部活動、勉強、趣味や特技等何でもいいですから、がんばることを決めてください。すでに決めている人も多いと思います。自分の意志で何をするかを決め、それを成し遂げる努力をすることが大事です。

そして、もう一つは、人との関わりを大切にしてほしいということです。今年度の大曲南中学校の合い言葉は「コミュニケーション」です。家族の一員として家事の一部を引き受けたり、家族との団らんを大事にしたり、時間がある夏休みだからこそできる、家族とのコミュニケーションを大事にしてください。

また、角間川の盆踊りやお祭りなどの伝統行事や、ボランティア活動もあります。地域の一員として参加し、地域の方々と積極的に挨拶を交わしたり、会話を楽しんでみてください。積極的に人と関わることは、新たな自分を発見することにもつながります。

この夏休みをどう過ごすか、その結果は必ず休み後の自分自身に表れます。8月24日に一回り成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

最後に、「自分の命を大切にする」ことを強く心に留め、みなさんにとって、事故やけがない、安全で楽しい夏休みになることを期待し、挨拶を終わります。

夏休みは、お子様をご家庭にお返しすることになります。どうか、保護者の皆様の見届けをよろしくお願いいたします。

祝 東北大会出場! おめでとうございます!

19日から行われた全県総体で、本校からは剣道と卓球が東北大会出場を決めました。

★剣道 女子個人戦 第3位 優秀選手賞受賞 全国・東北大会出場権獲得
 3年 田口 千穂

★卓球 男子個人戦 ベスト8 東北大会出場権獲得 3年 須藤 陸斗

情報モラル講演会実施

「情報機器をもつ責任や危険性について学び、正しい使用方法などを理解する」ことを目的に、情報モラル講演会を実施しました。この講演会は、大仙市が事業として行っているもので市内のすべての学校が対象になっています。講師は、株式会社アキタネットの佐藤誠氏です。現実には起きている、スマホやインターネットなどによる様々なトラブルの実態を通して、分かりやすくお話していただきました。

その中で、「ウケル!」というような軽はずみな気持ちで、ネットやLINEにアップしたことが取り返しのつかない、深刻な事態につながることを身近な例を通して話していただき、生徒達は真剣に聞いていました。そして、ネットを上手に使うこと、スマホに向かうより、友達の間を見てコミュニケーションを図ることが大切であり、リアルな人間関係を築いていくことが大切であるというお話もありました。

人の真意は、活字だけでは正確に伝わらないことが多いように思います。情報機器を上手に使いながらも、相手と向き合いながらコミュニケーションすることが大切なのではないでしょうか。いずれ、生徒達にとって、ネットやスマホが身近になります。マナーを守ることの大切さや安全な使い方について、私たち大人が示していくことが大切であると思います。保護者の皆様も、この講演会について、ご家庭でお子様と話題にさせていただけるとありがたいです。



授業研究会（数学・国語）を終えて

15日と16日の二日間に、指導主事の先生方をお迎えし、授業研究会が行われました。

数学は、吉田光宏先生が、2年生の1次関数の授業を公開しました。指導者は大仙市教育委員会の大阪瑞穂指導主事です。次のような指導助言をいただきました。

- 生徒が優秀であり課題に対して的確に反応している。
- 導入時の課題提示が工夫され丁寧に進められていた。

また、国語は今川千春先生が3年生で、批評文を書く授業を公開しました。指導者は仙北出張所の梁田一史指導主事です。

- 生徒達が育っている。「書ける」「話せる」等、表現力が素晴らしい。
- 普段の指導が徹底されており、俳句などの作品のレベルが高い。

今後の取組について、両授業に共通して、次のような指導をいただきました。

- ▲生徒がどうなっていればよいのか、ゴールからねらいを考えてみる
- ▲ねらいと活動と評価の一体化を図ること

研究協議会は、他教科の先生も参加して行われています。「生徒が主役」の授業構築を視点として、活発な意見交換がなされました。外部の方々からの評価を真摯に受け止め、更なる授業力の向上に、全教職員で取り組んでいきたいと思っています。



7月の読み聞かせ

今月は、地域の図書ボランティアの伊藤さんをお迎えして行われました。



1年生 伊藤修子さん
「かぜのでんわ」



2年生 佐藤富喜子先生
「ビックオーとの出会い」



3年生 齊藤教頭先生
「世界で一番つよい国」